

体験セット

番号 体験 01 点数 1



名称 まいきり
火をおこす (1セット8本入)

番号 体験 02 点数 1



名称 黒曜石
天然ガラスの切れ味を試す

番号 体験 03 点数 1



名称 縄文施文
縄文土器の模様を再現してみる

番号 体験 04 点数 1



名称 拓本
縄文土器の模様をうつしとる

歴史と民俗の博物館 常備セット

番号 歴民 01 点数 2



名称 すわの
諏訪野遺跡

桶川市

縄文時代

番号 歴民 02 点数 2



名称 なかい
中井遺跡・すわの
諏訪野遺跡

上尾市・桶川市

縄文時代

番号 歴民 03 点数 3



名称 なかさとまえはら
中里前原遺跡

さいたま市

弥生時代

番号 歴民 04 点数 3



名称 いまいかわごえだ
今井川越田遺跡

本庄市

古墳時代

番号 歴民 05 点数 5



名称 いまいかわごえだ
今井川越田遺跡

本庄市

古墳時代

番号 歴民 06 点数 7



名称 なかほり
中堀遺跡

上里町

平安時代

補足資料

番号 補足 01



名称 貝がら

蓮田市 しゆくがみかいづか 宿上貝塚 縄文時代

番号 補足 02



名称 貝がら

杉戸町 きづうちかいづか 木津内貝塚 縄文時代

番号 補足 03



名称 クルミ

秩父市 うばはら 姥原遺跡 縄文時代

番号 補足 04



名称 桃のタネ

加須市 こぬまごうち 小沼耕地遺跡 中世

学習用キットの 組み合わせで、 こんな授業を 行うことができます



埼玉県マスコット「コバトン」



資料は大切な国民的財産です。
丁寧に扱ってください。



机に布を敷くと
安全に扱うことができます。

① ナベの歴史



ナベの歴史を通じ、工夫の積み重ねが現代のくらしにつながっていると知ることができる

縄文時代

ふかばち
深鉢



特徴

- ・厚い・重い
- ・熱を逃しにくい形状（キャリパー形土器）
- ・側面に火が当たる



弥生時代

だいつきがめ
台付甕



特徴

- ・薄い・軽い・丸い
- ・底に台が付いている
- ・丸い底に火の先端が直接当たる
- ・対流が起こる丸い形状



古墳時代

こしき
甑

かめ
甕



特徴

- ・文様がなく機能を重視
- ・底に穴が開いた土器（甑）の普及
- ・カマドの普及
- ・蒸し料理が広く作られるようになった



古墳時代の土器は3点を組み合わせて使います。



実際には重ねないでください

② 時代と文化の特徴

各時代にどんなものがあったのか考える



各時代の特徴や人々の生活を考えることができる

縄文時代



弥生時代



古墳時代



奈良時代



平安時代



中世



江戸時代（近世）



- ✔ クイズ形式にしてそれぞれの資料が何時代のものなのか考えます。
- ✔ 昔の道具がどのように使われていたのかを考えます。
- ✔ 異なる時代の資料を比較して、異なる点を考えます。
- ✔ 道具の変化から、現代までの生活の流れを学びます。



埼玉県マスコット「さいたまっちゃん」

資料の取扱方法について

学習用キットには、埼玉県内の発掘調査で出土した本物の考古資料を使っています。すべて貴重な文化財で、文化財保護法で「国民的財産」とされています。正しい取扱方法で、主体的・対話的で深い学びと文化財愛護の心を届けてください。



障害物の無い広い空間で作業してください

中身を取り出す前に、キャスターから箱を降ろします

箱は必ず両手で持ち、地面と並行に移動してください。

※キャスターは、1回に1台まで貸出できます。



安定した場所に箱を置いてください。

箱を開ける前に、資料を置く場所を用意してください。



資料を取り出す前に、梱包材（綿など）を取り除きます。

資料は両手を添えてそっと持ち上げてください



ダメ！ゼッタイ！！

- × 横にしておく
- × 片手で持ち上げる
- × 細いところをつかむ
- × 資料どうしをぶつける
- × 複数人で同時に触れる



貸出しの流れ

1 貸出しの問合せ（電話・メール・FAX など）

まずは、お電話でお問合せ下さい。貸出日、ご希望の学習用キットを予約できます。

2 学習用キットの確認と取扱方法の説明

直接ご来館ください。実際の学習用キットを確認し、取扱方法や注意点を説明します。

3 申込書（最終頁）を提出し、貸出しの手続き

使用目的と期間、所属団体名と担当者名をご記入いただきます。
貸出期間は、原則として2週間です。費用はかかりません。

4 大切に運搬

必ず正位置で、安定した状態で運搬してください。

5 授業

先生方の腕の見せどころです。
本物の土器・石器・埴輪などを使って郷土の学習をより深めてください。
ぜひ、授業の様子や子供たちの反応などをお聞かせください。

6 返却日時のご連絡

事前に返却日時をご連絡ください。

7 大切に運搬

必ず正位置で、安定した状態で運搬してください。

8 返却手続き

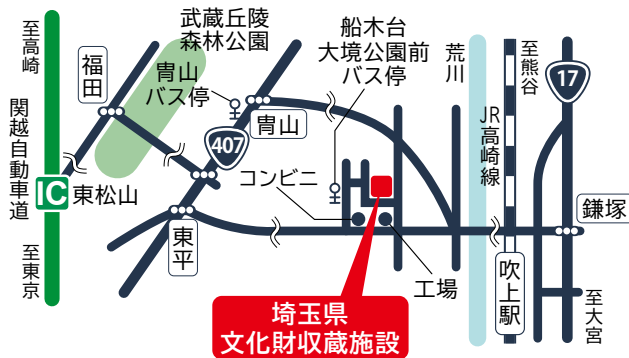
申込者と職員で学習用キット返却数と中身を確認します。

申込み・問い合わせ先

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 (資料活用部)

☎ 0493-39-5345

受付時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15
(土・日・祝日・年末年始は除きます)



ホームページ



Google map



FAX 0493-39-3579
メール katsuyou@saimaibun.or.jp
URL <https://www.saimaibun.or.jp>
住所 熊谷市船木台 4-4-1

歴史と民俗の博物館 常備セット 申込み・問い合わせ先

埼玉県立 歴史と民俗の博物館 (学習支援担当)

☎ 048-645-8171

受付時間：火曜日～金曜日 8:30～17:15
(臨時休館日・年末年始は除きます)

FAX 048-645-7321
メール m410890@pref.saitama.lg.jp
URL <https://saitama-rekimin.spec.ed.jp>
住所 さいたま市大宮区高鼻町 4-219 (大宮公園内)



学習用キット利用申込書

令和 年 月 日

公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団理事長 様

住 所

学校名

氏 名

電 話

次のとおり学習用キットの利用を申し込みます

利用目的			
利用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
キット番号	キット名称	点 数	備 考

体験セット	点 数	備 考

返却日 令和 年 月 日

担当者確認欄 _____